

市教育委

# 環境教育 充実図る

## 電気保安協会と提携

電気の専門家から安全で経済的な電気利用について直接学ぶことで環境教育に役立てようと、市教育委員会は十一日、沖縄電気保安協会（我部昌宏理事長）と

講演会や講習などで協力し合う協定を締結した。地球温暖化と電気利用に関する知識を習得し、省エネルギーに関する学習の充実を図る。

# 協働によるまちづくり 協定調印式

沖縄電気保安協会・那覇市教育委員会



環境教育で協力協定を交わした市教委の桃原教育長（左）と沖縄電気保安協会の我部理事長＝11日、市教委

同日の調印式で桃原教育長は「日ごろから子どもたちができる範囲で環境教育に取り組めないか考えていた。子どもたちが家に帰って家族に話すことで家庭や地域への波及効果も大きい」と期待した。

同協会は家庭からの二酸化炭素排出量や地球温暖化の仕組み、省エネで節約できる電気代など、わかりやすくまとめた教材を用意。市内五十三の小中学校を対象に講習や講演会を聞くほか、今後は教材をDVD化し、普段の授業に役立ててもらうことも検討している。

我部理事長は「今起こっている地球環境の現状を見てもらい、子どもたちの意識を高めたい。那覇市での成果を見て全体的な取り組みに広げたい」と話した。